

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 冷水拡幅
事業区分	一般国道（二次改築）
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	（一体評価） 全事業：費用便益比（ B/C ）＝1.2（経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝141億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝4.7%） 残事業：費用便益比（ B/C ）＝3.6（経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝689億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝15%） （冷水拡幅） 全事業：費用便益比（ B/C ）＝1.3（経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝23億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝5.0%） 残事業：費用便益比（ B/C ）＝9.6（経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝37億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝242.8%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	
	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：6957万人・時間/年 渋滞損失削減時間：7万人・時間/年（6957万人・時間/年⇒6950万人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について：一般国道42号、一般国道480号、（県）海南吉備線、（県）引尾下津線、（県）沓掛糸我線 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：7万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：2割削減
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市～関西国際空港（所要時間：56分→55分）
	物流効率化の支援	
	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山下津港（所要時間：62分→61分）
	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	みかん（H18年収穫量 海南市全国5位、有田市全国6位）
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築		
		☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり	
		☐ 地域高規格道路の位置づけあり	
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☒ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	有田市～和歌山市、有田市～海南市
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☒ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間：58分→57分)、有田市～海南市（所要時間：34.3分→33.5分）
	個性ある地域の形成		
		☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		☒ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	海南IC～海南サカス（所要時間：7.4分→7.0分）
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし			
	歩行者・自転車のための生活空間の形成		
		☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成		
		☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保		
	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学附属病院(所要時間：43分→42分)

3. 安全		
	安全な生活環境の確保	
	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
	☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	
	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
	☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	和歌山県緊急輸送道路ネットワーク計画（一般国道42号：第1次緊急輸送道路）
	☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道42号（有田市野～海南市冷水）
	☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
	☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
	☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境		
	地球環境の保全	
	☒ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：245.3t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	
	☒ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号、一般国道480号、（県）海南吉備線、（県）引尾下津線、（県）沓掛系我線 排出削減量：0.67t／年、排出削減率：1割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：0t／年
	☒ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号、一般国道480号、（県）海南吉備線、（県）引尾下津線、（県）沓掛系我線 排出削減量：0.04t／年、排出削減率：1割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0t／年
	☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
	☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他		
	他のプロジェクトとの関係	
	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
	☒ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	「和歌山県長期総合計画H29.4」「第5次有田市長期総合計画R3.3」「第3次海南市総合計画R3.9」「第2次有田市都市計画マスタープランR5.12」「第2次海南市都市計画マスタープランH31.3」
	☒ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	「新有田市立病院基本構想R4.3」において、冷水拡幅・有田海南道路の整備によるアクセス向上が建設候補地の選定理由に挙げられている

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・ その他の別
一般国道42号	有田海南道路 ・冷水拡幅	L = 10.5km	二次改築	B P・現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11,800	2、4	近畿地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	更新費	合 計
基 準 年	令和6年度			
単純合計	774億円	94億円	18億円	886億円
うち残事業分	274億円	74億円		348億円
基準年における 現在価値 (C)	845億円	34億円	2.6億円	882億円
うち残事業分	239億円	26億円		265億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和6年度			
供 用 年	令和4年度、令和5年度、令和8年度、令和13年度			
単年便益 (初年便益)	2.4億円	0.18億円	0.03億円	2.7億円
基準年における 現在価値 (B)	945億円	67億円	11億円	1,023億円
うち残事業分	884億円	60億円	9.6億円	953億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結 果

【事業全体】

費用便益比（B／C）	1.2 〔4%〕	[参考] 1.8 〔2%〕	[参考] 2.3 〔1%〕
経済的純現在価値（B－C）	141億円 〔4%〕	[参考] 711億円 〔2%〕	[参考] 1,173億円 〔1%〕
経済的内部収益率（EIRR）	4.7%		

※ 〔 〕 内は社会的割引率

【残事業】

費用便益比（B／C）	3.6 〔4%〕	[参考] 5.1 〔2%〕	[参考] 6.2 〔1%〕
経済的純現在価値（B－C）	689億円 〔4%〕	[参考] 1,223億円 〔2%〕	[参考] 1,665億円 〔1%〕
経済的内部収益率（EIRR）	15.0%		

※ 〔 〕 内は社会的割引率

p

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	11,800台/日	± 1 0 %	1.04～1.3
事業費	774億円	± 1 0 %	1.1～1.2
事業期間	24年	± 2 0 %	1.1～1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	11,800台/日	± 1 0 %	3.3～4.0
事業費	274億円	± 1 0 %	3.3～4.0
事業期間	6年	± 2 0 %	3.5～3.7

交通状況の変化

様式－３①

事業名：有田海南道路・冷水拡幅（事業全体）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (10.5km)		交通量※ ¹	[台/日]	0	11,800
		走行時間※ ²	[分]	0	15
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	0.00	29.90
②主な周辺道路※ ⁴	一般国道42号 (11.4km)	交通量	[台/日]	13,300	5,100
		走行時間	[分]	24	16
		走行時間費用	[億円/年]	55.24	14.23
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	4,000	4,000
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	13.18	13.51
	(県)海南吉備線 (14.0km)	交通量	[台/日]	600	300
		走行時間	[分]	115	98
		走行時間費用	[億円/年]	12.40	5.50
	(県)引尾下津線 (9.3km)	交通量	[台/日]	400	100
		走行時間	[分]	71	55
		走行時間費用	[億円/年]	5.61	0.34
	(県)沓掛系我線 (4.0km)	交通量	[台/日]	1,000	0
		走行時間	[分]	42	0
		走行時間費用	[億円/年]	6.55	0.00
③その他道路合計 (3,431.3km)		走行時間費用	[億円/年]	4,825.57	4,797.15

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,918.55	4,860.64	57.91

※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

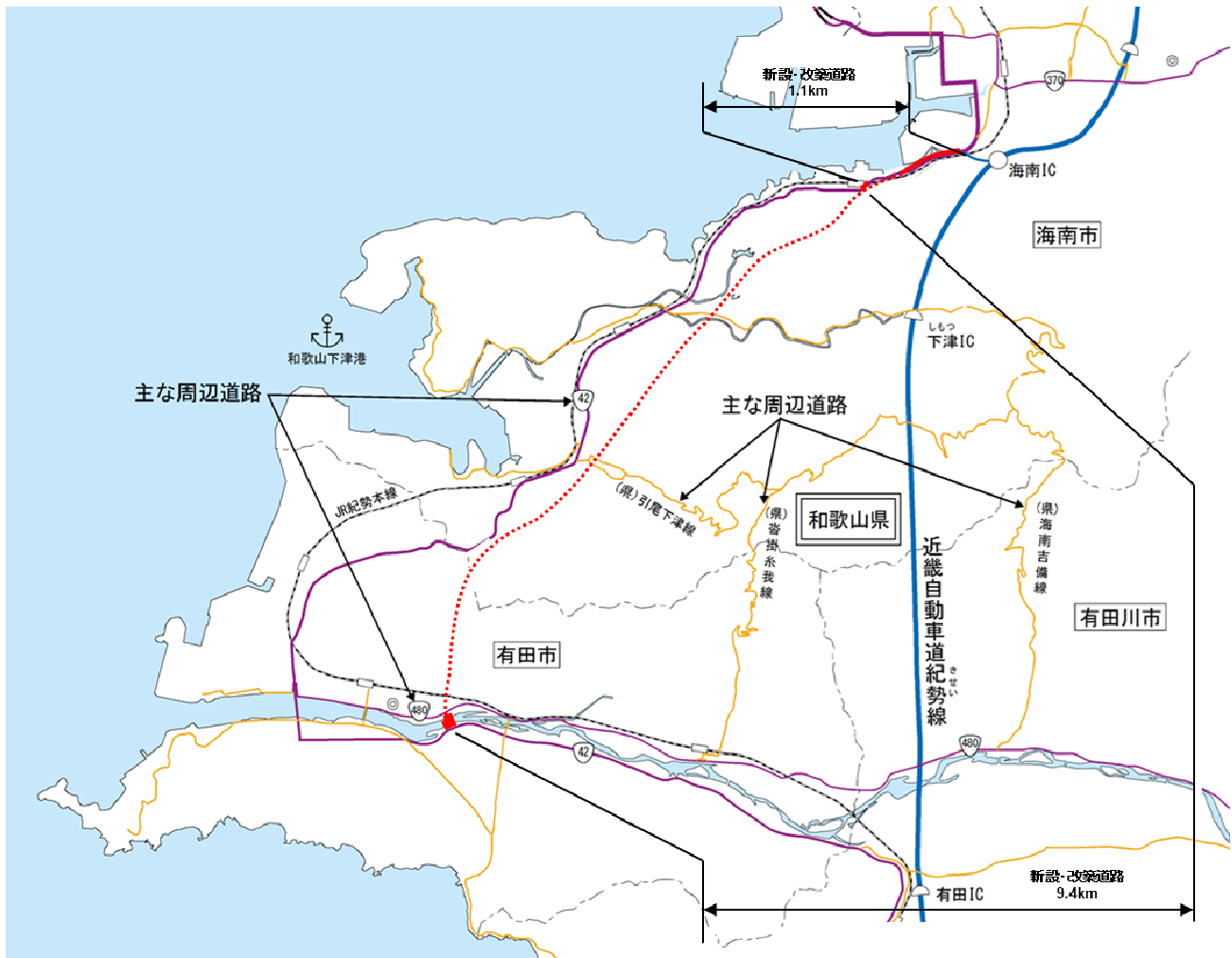
※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

事業名：有田海南道路・冷水拡幅（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 【未供用区間】 (9. 6km)		交通量※ ¹	[台/日]	0	11, 400
		走行時間※ ²	[分]	0	14
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	0. 00	26. 97
①新設・改築道路 【供用区間】 (0. 9km)		交通量	[台/日]	13, 400	16, 700
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	2. 22	2. 94
②主な周辺道路※ ⁴	一般国道42号 (11. 4km)	交通量	[台/日]	13, 300	5, 100
		走行時間	[分]	24	16
		走行時間費用	[億円/年]	55. 57	14. 23
	一般国道480号 (9. 6km)	交通量	[台/日]	4, 100	4, 000
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	14. 23	13. 51
	(県) 海南吉備線 (14. 0km)	交通量	[台/日]	600	300
		走行時間	[分]	115	98
		走行時間費用	[億円/年]	12. 40	5. 50
	(県) 引尾下津線 (9. 3km)	交通量	[台/日]	400	100
		走行時間	[分]	71	55
		走行時間費用	[億円/年]	5. 65	0. 34
③その他道路合計 (3. 431. 3km)		走行時間費用	[億円/年]	4, 825. 97	4, 797. 15

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,916.05	4,860.64	55.41

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

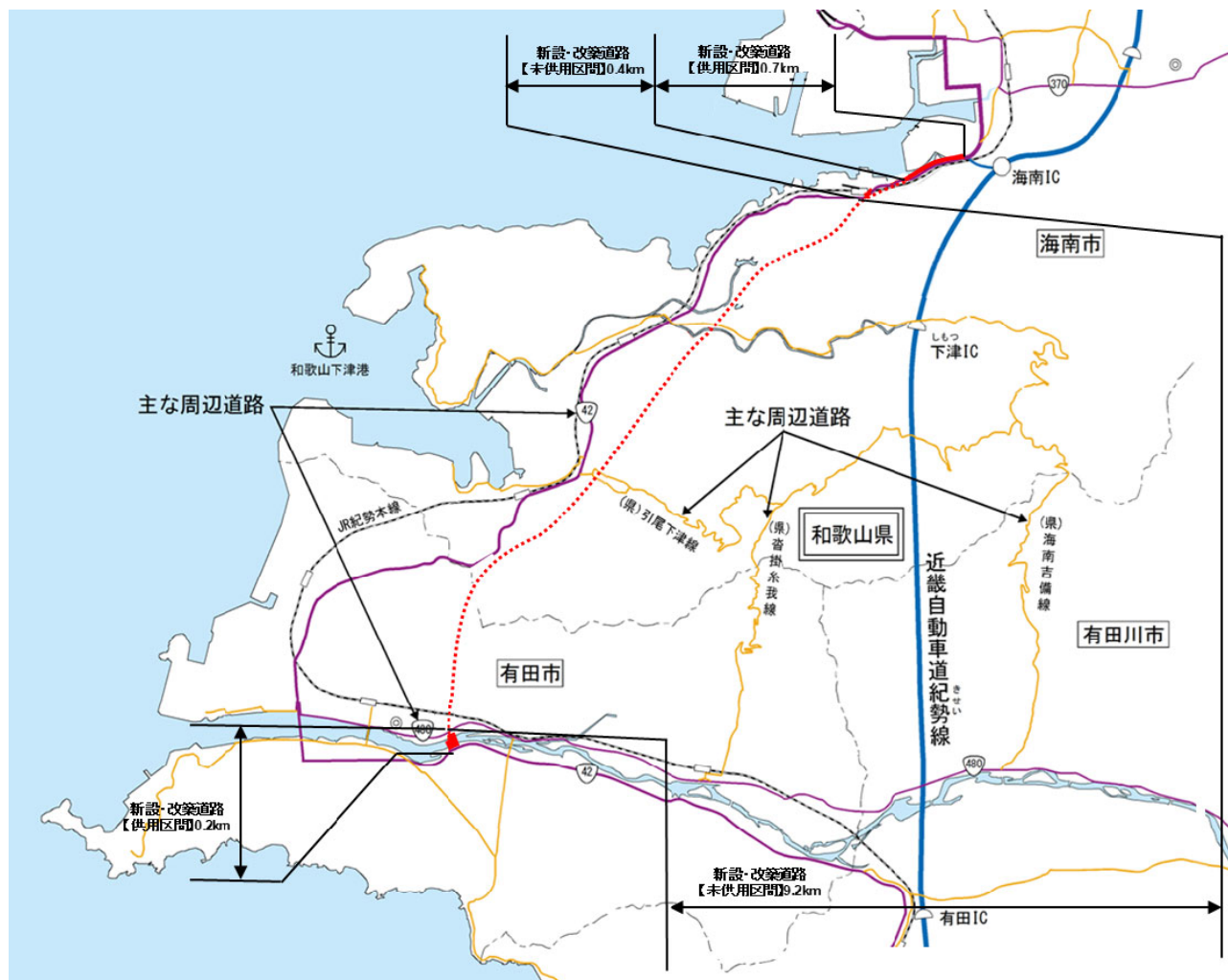
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和5年12月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	比較のために参考とすべき値	2%、1%		
	基準年次	令和6年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (令和22年)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H27センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()		☐		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載		☐	
	最終配分の速度		☒	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。			
	その他()		☐	

事業名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

(3)

項目			チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
	その他			

事業名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表（事業全体）

箇所名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単価(億円)	現在価値	単価(億円)	現在価値	単価(億円)	現在価値
					0.19		10.5		1.99	
-24年目	H 19	4%	1.9479	102.1	4.06	7.96				
-23年目	H 20	4%	1.8730	101.6	1.39	2.64				
-22年目	H 21	4%	1.8009	100.3	3.32	6.13				
-21年目	H 22	4%	1.7317	98.6	4.75	8.57				
-20年目	H 23	4%	1.6651	97.2	1.90	3.35				
-19年目	H 24	4%	1.6010	96.4	2.68	4.56				
-18年目	H 25	4%	1.5395	96.4	4.95	8.12				
-17年目	H 26	4%	1.4802	98.7	7.63	11.75				
-16年目	H 27	4%	1.4233	100.2	8.41	12.27				
-15年目	H 28	4%	1.3686	100.2	20.15	28.26				
-14年目	H 29	4%	1.3159	100.5	52.86	71.08				
-13年目	H 30	4%	1.2653	100.4	52.92	68.49				
-12年目	R 1	4%	1.2167	101.2	61.20	75.56				
-11年目	R 2	4%	1.1699	101.9	70.30	82.89				
-10年目	R 3	4%	1.1249	101.8	56.43	64.04				
部分供用開始	R 4	4%	1.0816	102.7	49.54	53.58	0.31	0.33		
部分供用開始	R 5	4%	1.0400	102.7	49.12	51.08	0.35	0.36		
部分2年目	R 6	4%	1.0000	102.7	48.50	48.50	0.35	0.35		
部分3年目	R 7	4%	0.9615	102.7	46.25	44.47	0.35	0.33		
部分供用開始	R 8	4%	0.9246	102.7	45.48	42.05	0.52	0.48		
部分5年目	R 9	4%	0.8890	102.7	45.48	40.43	0.52	0.46		
部分6年目	R 10	4%	0.8548	102.7	45.48	38.87	0.52	0.44		
部分7年目	R 11	4%	0.8219	102.7	45.48	37.38	0.52	0.43		
部分8年目	R 12	4%	0.7903	102.7	45.43	35.91	0.52	0.41		
供用開始年次	R 13	4%	0.7599	102.7			1.81	1.37		
1年目	R 14	4%	0.7307	102.7			1.81	1.32		
2年目	R 15	4%	0.7026	102.7			1.81	1.27		
3年目	R 16	4%	0.6756	102.7			1.81	1.22		
4年目	R 17	4%	0.6496	102.7			1.81	1.18		
5年目	R 18	4%	0.6246	102.7			1.81	1.13		
6年目	R 19	4%	0.6006	102.7			1.81	1.09		
7年目	R 20	4%	0.5775	102.7			1.81	1.04		
8年目	R 21	4%	0.5553	102.7			1.81	1.00		
9年目	R 22	4%	0.5339	102.7			1.81	0.97		
10年目	R 23	4%	0.5134	102.7			1.81	0.93		
11年目	R 24	4%	0.4936	102.7			1.81	0.89		
12年目	R 25	4%	0.4746	102.7			1.81	0.86		
13年目	R 26	4%	0.4564	102.7			1.81	0.83		
14年目	R 27	4%	0.4388	102.7			1.81	0.79		
15年目	R 28	4%	0.4220	102.7			1.81	0.76		
16年目	R 29	4%	0.4057	102.7			1.81	0.73		
17年目	R 30	4%	0.3901	102.7			1.81	0.71		
18年目	R 31	4%	0.3751	102.7			1.81	0.68		
19年目	R 32	4%	0.3607	102.7			1.81	0.65		
20年目	R 33	4%	0.3468	102.7			1.81	0.63		
21年目	R 34	4%	0.3335	102.7			1.81	0.60		
22年目	R 35	4%	0.3207	102.7			1.81	0.58		
23年目	R 36	4%	0.3083	102.7			1.81	0.56		
24年目	R 37	4%	0.2965	102.7			1.81	0.54		
25年目	R 38	4%	0.2851	102.7			1.81	0.52		
26年目	R 39	4%	0.2741	102.7			1.81	0.50		
27年目	R 40	4%	0.2636	102.7			1.81	0.48		
28年目	R 41	4%	0.2534	102.7			1.81	0.46		
29年目	R 42	4%	0.2437	102.7			1.81	0.44		
30年目	R 43	4%	0.2343	102.7			1.81	0.42		
31年目	R 44	4%	0.2253	102.7			1.81	0.41		
32年目	R 45	4%	0.2166	102.7			1.81	0.39		
33年目	R 46	4%	0.2083	102.7			1.81	0.38		
34年目	R 47	4%	0.2003	102.7			1.81	0.36		
35年目	R 48	4%	0.1926	102.7			1.81	0.35		
36年目	R 49	4%	0.1852	102.7			1.81	0.34		
37年目	R 50	4%	0.1780	102.7			1.81	0.32		
38年目	R 51	4%	0.1712	102.7			1.81	0.31		
39年目	R 52	4%	0.1646	102.7			1.81	0.30		
40年目	R 53	4%	0.1583	102.7			1.81	0.29		
41年目	R 54	4%	0.1522	102.7			1.81	0.28		
42年目	R 55	4%	0.1463	102.7			1.81	0.26	17.70	2.59
43年目	R 56	4%	0.1407	102.7			1.81	0.25		
44年目	R 57	4%	0.1353	102.7			1.81	0.24		
45年目	R 58	4%	0.1301	102.7			1.81	0.24		
46年目	R 59	4%	0.1251	102.7			1.81	0.23		
47年目	R 60	4%	0.1203	102.7			1.81	0.22		
48年目	R 61	4%	0.1157	102.7			1.81	0.21		
49年目	R 62	4%	0.1112	102.7	-23.52	-2.61	1.81	0.20		
合 計					750.19	845.33	94.39	34.32	17.70	2.59
単純事業費計					773.70		94.39		17.70	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単純価値(億円)	
					0.17		9.6		1.61	
年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-6年目	R 7	4%	0.9615	102.7	46.25	44.47				
部分供用開始	R 8	4%	0.9246	102.7	45.48	42.05	0.17	0.16		
部分1年目	R 9	4%	0.8890	102.7	45.48	40.43	0.17	0.15		
部分2年目	R 10	4%	0.8548	102.7	45.48	38.87	0.17	0.15		
部分3年目	R 11	4%	0.8219	102.7	45.48	37.38	0.17	0.14		
部分4年目	R 12	4%	0.7903	102.7	45.43	35.91	0.17	0.14		
供用開始年次	R 13	4%	0.7599	102.7			1.46	1.11		
1年目	R 14	4%	0.7307	102.7			1.46	1.07		
2年目	R 15	4%	0.7026	102.7			1.46	1.03		
3年目	R 16	4%	0.6756	102.7			1.46	0.99		
4年目	R 17	4%	0.6496	102.7			1.46	0.95		
5年目	R 18	4%	0.6246	102.7			1.46	0.91		
6年目	R 19	4%	0.6006	102.7			1.46	0.88		
7年目	R 20	4%	0.5775	102.7			1.46	0.85		
8年目	R 21	4%	0.5553	102.7			1.46	0.81		
9年目	R 22	4%	0.5339	102.7			1.46	0.78		
10年目	R 23	4%	0.5134	102.7			1.46	0.75		
11年目	R 24	4%	0.4936	102.7			1.46	0.72		
12年目	R 25	4%	0.4746	102.7			1.46	0.69		
13年目	R 26	4%	0.4564	102.7			1.46	0.67		
14年目	R 27	4%	0.4388	102.7			1.46	0.64		
15年目	R 28	4%	0.4220	102.7			1.46	0.62		
16年目	R 29	4%	0.4057	102.7			1.46	0.59		
17年目	R 30	4%	0.3901	102.7			1.46	0.57		
18年目	R 31	4%	0.3751	102.7			1.46	0.55		
19年目	R 32	4%	0.3607	102.7			1.46	0.53		
20年目	R 33	4%	0.3468	102.7			1.46	0.51		
21年目	R 34	4%	0.3335	102.7			1.46	0.49		
22年目	R 35	4%	0.3207	102.7			1.46	0.47		
23年目	R 36	4%	0.3083	102.7			1.46	0.45		
24年目	R 37	4%	0.2965	102.7			1.46	0.43		
25年目	R 38	4%	0.2851	102.7			1.46	0.42		
26年目	R 39	4%	0.2741	102.7			1.46	0.40		
27年目	R 40	4%	0.2636	102.7			1.46	0.39		
28年目	R 41	4%	0.2534	102.7			1.46	0.37		
29年目	R 42	4%	0.2437	102.7			1.46	0.36		
30年目	R 43	4%	0.2343	102.7			1.46	0.34		
31年目	R 44	4%	0.2253	102.7			1.46	0.33		
32年目	R 45	4%	0.2166	102.7			1.46	0.32		
33年目	R 46	4%	0.2083	102.7			1.46	0.30		
34年目	R 47	4%	0.2003	102.7			1.46	0.29		
35年目	R 48	4%	0.1926	102.7			1.46	0.28		
36年目	R 49	4%	0.1852	102.7			1.46	0.27		
37年目	R 50	4%	0.1780	102.7			1.46	0.26		
38年目	R 51	4%	0.1712	102.7			1.46	0.25		
39年目	R 52	4%	0.1646	102.7			1.46	0.24		
40年目	R 53	4%	0.1583	102.7			1.46	0.23		
41年目	R 54	4%	0.1522	102.7			1.46	0.22		
42年目	R 55	4%	0.1463	102.7			1.46	0.21		
43年目	R 56	4%	0.1407	102.7			1.46	0.21		
44年目	R 57	4%	0.1353	102.7			1.46	0.20		
45年目	R 58	4%	0.1301	102.7			1.46	0.19		
46年目	R 59	4%	0.1251	102.7			1.46	0.18		
47年目	R 60	4%	0.1203	102.7			1.46	0.18		
48年目	R 61	4%	0.1157	102.7			1.46	0.17		
49年目	R 62	4%	0.1112	102.7	-1.57	-0.17	1.46	0.16		
合 計					272.03	238.94	74.05	25.57	0.00	0.00
単純事業費計					273.60		74.05		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単価(億円)	現在価値	単価(億円)	現在価値	単価(億円)	現在価値
					0.19			10.5		1.99
-24年目	H 19	4%	1.9102	102.1	4.06	7.80				
-23年目	H 20	4%	1.8367	101.6	1.39	2.59				
-22年目	H 21	4%	1.7661	100.3	3.32	6.01				
-21年目	H 22	4%	1.6982	98.6	4.75	8.41				
-20年目	H 23	4%	1.6329	97.2	1.90	3.29				
-19年目	H 24	4%	1.5701	96.4	2.68	4.48				
-18年目	H 25	4%	1.5097	96.4	4.95	7.96				
-17年目	H 26	4%	1.4516	98.7	7.63	11.53				
-16年目	H 27	4%	1.3958	100.2	8.41	12.03				
-15年目	H 28	4%	1.3421	100.2	20.15	27.72				
-14年目	H 29	4%	1.2905	100.5	52.86	69.70				
-13年目	H 30	4%	1.2409	100.4	52.92	67.17				
-12年目	R 1	4%	1.1932	101.2	61.20	74.10				
-11年目	R 2	4%	1.1473	101.9	70.30	81.29				
-10年目	R 3	4%	1.1032	101.8	56.43	62.80				
部分供用開始	R 4	4%	1.0608	102.7	49.54	52.55	0.31	0.33		
部分供用開始	R 5	2%	1.0200	102.7	49.12	50.10	0.35	0.35		
部分2年目	R 6	2%	1.0000	102.7	48.50	48.50	0.35	0.35		
部分3年目	R 7	2%	0.9804	102.7	46.25	45.35	0.35	0.34		
部分供用開始	R 8	2%	0.9612	102.7	45.48	43.71	0.52	0.50		
部分5年目	R 9	2%	0.9424	102.7	45.48	42.86	0.52	0.49		
部分6年目	R 10	2%	0.9239	102.7	45.48	42.02	0.52	0.48		
部分7年目	R 11	2%	0.9058	102.7	45.48	41.19	0.52	0.47		
部分8年目	R 12	2%	0.8880	102.7	45.43	40.34	0.52	0.46		
供用開始年次	R 13	2%	0.8706	102.7			1.81	1.57		
1年目	R 14	2%	0.8535	102.7			1.81	1.54		
2年目	R 15	2%	0.8368	102.7			1.81	1.51		
3年目	R 16	2%	0.8204	102.7			1.81	1.48		
4年目	R 17	2%	0.8043	102.7			1.81	1.46		
5年目	R 18	2%	0.7885	102.7			1.81	1.43		
6年目	R 19	2%	0.7730	102.7			1.81	1.40		
7年目	R 20	2%	0.7578	102.7			1.81	1.37		
8年目	R 21	2%	0.7429	102.7			1.81	1.34		
9年目	R 22	2%	0.7283	102.7			1.81	1.32		
10年目	R 23	2%	0.7140	102.7			1.81	1.29		
11年目	R 24	2%	0.7000	102.7			1.81	1.27		
12年目	R 25	2%	0.6863	102.7			1.81	1.24		
13年目	R 26	2%	0.6728	102.7			1.81	1.22		
14年目	R 27	2%	0.6596	102.7			1.81	1.19		
15年目	R 28	2%	0.6467	102.7			1.81	1.17		
16年目	R 29	2%	0.6340	102.7			1.81	1.15		
17年目	R 30	2%	0.6216	102.7			1.81	1.12		
18年目	R 31	2%	0.6094	102.7			1.81	1.10		
19年目	R 32	2%	0.5975	102.7			1.81	1.08		
20年目	R 33	2%	0.5858	102.7			1.81	1.06		
21年目	R 34	2%	0.5743	102.7			1.81	1.04		
22年目	R 35	2%	0.5630	102.7			1.81	1.02		
23年目	R 36	2%	0.5520	102.7			1.81	1.00		
24年目	R 37	2%	0.5412	102.7			1.81	0.98		
25年目	R 38	2%	0.5306	102.7			1.81	0.96		
26年目	R 39	2%	0.5202	102.7			1.81	0.94		
27年目	R 40	2%	0.5100	102.7			1.81	0.92		
28年目	R 41	2%	0.5000	102.7			1.81	0.90		
29年目	R 42	2%	0.4902	102.7			1.81	0.89		
30年目	R 43	2%	0.4806	102.7			1.81	0.87		
31年目	R 44	2%	0.4712	102.7			1.81	0.85		
32年目	R 45	2%	0.4620	102.7			1.81	0.84		
33年目	R 46	2%	0.4529	102.7			1.81	0.82		
34年目	R 47	2%	0.4440	102.7			1.81	0.80		
35年目	R 48	2%	0.4353	102.7			1.81	0.79		
36年目	R 49	2%	0.4268	102.7			1.81	0.77		
37年目	R 50	2%	0.4184	102.7			1.81	0.76		
38年目	R 51	2%	0.4102	102.7			1.81	0.74		
39年目	R 52	2%	0.4022	102.7			1.81	0.73		
40年目	R 53	2%	0.3943	102.7			1.81	0.71		
41年目	R 54	2%	0.3866	102.7			1.81	0.70		
42年目	R 55	2%	0.3790	102.7			1.81	0.69	17.70	6.71
43年目	R 56	2%	0.3716	102.7			1.81	0.67		
44年目	R 57	2%	0.3643	102.7			1.81	0.66		
45年目	R 58	2%	0.3572	102.7			1.81	0.65		
46年目	R 59	2%	0.3502	102.7			1.81	0.63		
47年目	R 60	2%	0.3433	102.7			1.81	0.62		
48年目	R 61	2%	0.3366	102.7			1.81	0.61		
49年目	R 62	2%	0.3300	102.7	-23.52	-7.76	1.81	0.60		
合 計					750.19	845.74	94.39	54.24	17.70	6.71
単純事業費計					773.70		94.39		17.70	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-6年目	R 7	2%	0.9804	102.7	46.25	45.35				
部分供用開始	R 8	2%	0.9612	102.7	45.48	43.71	0.17	0.17		
部分1年目	R 9	2%	0.9424	102.7	45.48	42.86	0.17	0.16		
部分2年目	R 10	2%	0.9239	102.7	45.48	42.02	0.17	0.16		
部分3年目	R 11	2%	0.9058	102.7	45.48	41.19	0.17	0.16		
部分4年目	R 12	2%	0.8880	102.7	45.43	40.34	0.17	0.15		
供用開始年次	R 13	2%	0.8706	102.7			1.46	1.27		
1年目	R 14	2%	0.8535	102.7			1.46	1.25		
2年目	R 15	2%	0.8368	102.7			1.46	1.22		
3年目	R 16	2%	0.8204	102.7			1.46	1.20		
4年目	R 17	2%	0.8043	102.7			1.46	1.18		
5年目	R 18	2%	0.7885	102.7			1.46	1.15		
6年目	R 19	2%	0.7730	102.7			1.46	1.13		
7年目	R 20	2%	0.7578	102.7			1.46	1.11		
8年目	R 21	2%	0.7429	102.7			1.46	1.09		
9年目	R 22	2%	0.7283	102.7			1.46	1.07		
10年目	R 23	2%	0.7140	102.7			1.46	1.05		
11年目	R 24	2%	0.7000	102.7			1.46	1.02		
12年目	R 25	2%	0.6863	102.7			1.46	1.00		
13年目	R 26	2%	0.6728	102.7			1.46	0.98		
14年目	R 27	2%	0.6596	102.7			1.46	0.97		
15年目	R 28	2%	0.6467	102.7			1.46	0.95		
16年目	R 29	2%	0.6340	102.7			1.46	0.93		
17年目	R 30	2%	0.6216	102.7			1.46	0.91		
18年目	R 31	2%	0.6094	102.7			1.46	0.89		
19年目	R 32	2%	0.5975	102.7			1.46	0.87		
20年目	R 33	2%	0.5858	102.7			1.46	0.86		
21年目	R 34	2%	0.5743	102.7			1.46	0.84		
22年目	R 35	2%	0.5630	102.7			1.46	0.82		
23年目	R 36	2%	0.5520	102.7			1.46	0.81		
24年目	R 37	2%	0.5412	102.7			1.46	0.79		
25年目	R 38	2%	0.5306	102.7			1.46	0.78		
26年目	R 39	2%	0.5202	102.7			1.46	0.76		
27年目	R 40	2%	0.5100	102.7			1.46	0.75		
28年目	R 41	2%	0.5000	102.7			1.46	0.73		
29年目	R 42	2%	0.4902	102.7			1.46	0.72		
30年目	R 43	2%	0.4806	102.7			1.46	0.70		
31年目	R 44	2%	0.4712	102.7			1.46	0.69		
32年目	R 45	2%	0.4620	102.7			1.46	0.68		
33年目	R 46	2%	0.4529	102.7			1.46	0.66		
34年目	R 47	2%	0.4440	102.7			1.46	0.65		
35年目	R 48	2%	0.4353	102.7			1.46	0.64		
36年目	R 49	2%	0.4268	102.7			1.46	0.62		
37年目	R 50	2%	0.4184	102.7			1.46	0.61		
38年目	R 51	2%	0.4102	102.7			1.46	0.60		
39年目	R 52	2%	0.4022	102.7			1.46	0.59		
40年目	R 53	2%	0.3943	102.7			1.46	0.58		
41年目	R 54	2%	0.3866	102.7			1.46	0.57		
42年目	R 55	2%	0.3790	102.7			1.46	0.55		
43年目	R 56	2%	0.3716	102.7			1.46	0.54		
44年目	R 57	2%	0.3643	102.7			1.46	0.53		
45年目	R 58	2%	0.3572	102.7			1.46	0.52		
46年目	R 59	2%	0.3502	102.7			1.46	0.51		
47年目	R 60	2%	0.3433	102.7			1.46	0.50		
48年目	R 61	2%	0.3366	102.7			1.46	0.49		
49年目	R 62	2%	0.3300	102.7	-1.57	-0.52	1.46	0.48		
合 計					272.03	254.95	74.05	41.61	0.00	0.00
単純事業費計					273.60		74.05		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名：一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
									単価(億円)	延長(km)
									0.19	10.5
										単純価値(億円)
										1.99
-24年目	H 19	4%	1.8919	102.1	4.06	7.73				
-23年目	H 20	4%	1.8191	101.6	1.39	2.56				
-22年目	H 21	4%	1.7491	100.3	3.32	5.95				
-21年目	H 22	4%	1.6818	98.6	4.75	8.32				
-20年目	H 23	4%	1.6171	97.2	1.90	3.25				
-19年目	H 24	4%	1.5549	96.4	2.68	4.43				
-18年目	H 25	4%	1.4951	96.4	4.95	7.88				
-17年目	H 26	4%	1.4376	98.7	7.63	11.41				
-16年目	H 27	4%	1.3823	100.2	8.41	11.92				
-15年目	H 28	4%	1.3291	100.2	20.15	27.45				
-14年目	H 29	4%	1.2780	100.5	52.86	69.03				
-13年目	H 30	4%	1.2288	100.4	52.92	66.51				
-12年目	R 1	4%	1.1815	101.2	61.20	73.38				
-11年目	R 2	4%	1.1361	101.9	70.30	80.49				
-10年目	R 3	4%	1.0924	101.8	56.43	62.19				
部分供用開始	R 4	4%	1.0504	102.7	49.54	52.03	0.31	0.32		
部分供用開始	R 5	1%	1.0100	102.7	49.12	49.61	0.35	0.35		
部分2年目	R 6	1%	1.0000	102.7	48.50	48.50	0.35	0.35		
部分3年目	R 7	1%	0.9901	102.7	46.25	45.80	0.35	0.34		
部分供用開始	R 8	1%	0.9803	102.7	45.48	44.58	0.52	0.51		
部分5年目	R 9	1%	0.9706	102.7	45.48	44.14	0.52	0.50		
部分6年目	R 10	1%	0.9610	102.7	45.48	43.70	0.52	0.50		
部分7年目	R 11	1%	0.9515	102.7	45.48	43.27	0.52	0.49		
部分8年目	R 12	1%	0.9421	102.7	45.43	42.80	0.52	0.49		
供用開始年次	R 13	1%	0.9328	102.7			1.81	1.69		
1年目	R 14	1%	0.9236	102.7			1.81	1.67		
2年目	R 15	1%	0.9145	102.7			1.81	1.65		
3年目	R 16	1%	0.9054	102.7			1.81	1.64		
4年目	R 17	1%	0.8964	102.7			1.81	1.62		
5年目	R 18	1%	0.8875	102.7			1.81	1.61		
6年目	R 19	1%	0.8787	102.7			1.81	1.59		
7年目	R 20	1%	0.8700	102.7			1.81	1.57		
8年目	R 21	1%	0.8614	102.7			1.81	1.56		
9年目	R 22	1%	0.8529	102.7			1.81	1.54		
10年目	R 23	1%	0.8445	102.7			1.81	1.53		
11年目	R 24	1%	0.8361	102.7			1.81	1.51		
12年目	R 25	1%	0.8278	102.7			1.81	1.50		
13年目	R 26	1%	0.8196	102.7			1.81	1.48		
14年目	R 27	1%	0.8115	102.7			1.81	1.47		
15年目	R 28	1%	0.8035	102.7			1.81	1.45		
16年目	R 29	1%	0.7955	102.7			1.81	1.44		
17年目	R 30	1%	0.7876	102.7			1.81	1.42		
18年目	R 31	1%	0.7798	102.7			1.81	1.41		
19年目	R 32	1%	0.7721	102.7			1.81	1.40		
20年目	R 33	1%	0.7645	102.7			1.81	1.38		
21年目	R 34	1%	0.7569	102.7			1.81	1.37		
22年目	R 35	1%	0.7494	102.7			1.81	1.36		
23年目	R 36	1%	0.7420	102.7			1.81	1.34		
24年目	R 37	1%	0.7347	102.7			1.81	1.33		
25年目	R 38	1%	0.7274	102.7			1.81	1.32		
26年目	R 39	1%	0.7202	102.7			1.81	1.30		
27年目	R 40	1%	0.7131	102.7			1.81	1.29		
28年目	R 41	1%	0.7060	102.7			1.81	1.28		
29年目	R 42	1%	0.6990	102.7			1.81	1.26		
30年目	R 43	1%	0.6921	102.7			1.81	1.25		
31年目	R 44	1%	0.6852	102.7			1.81	1.24		
32年目	R 45	1%	0.6784	102.7			1.81	1.23		
33年目	R 46	1%	0.6717	102.7			1.81	1.22		
34年目	R 47	1%	0.6650	102.7			1.81	1.20		
35年目	R 48	1%	0.6584	102.7			1.81	1.19		
36年目	R 49	1%	0.6519	102.7			1.81	1.18		
37年目	R 50	1%	0.6454	102.7			1.81	1.17		
38年目	R 51	1%	0.6390	102.7			1.81	1.16		
39年目	R 52	1%	0.6327	102.7			1.81	1.14		
40年目	R 53	1%	0.6264	102.7			1.81	1.13		
41年目	R 54	1%	0.6202	102.7			1.81	1.12		
42年目	R 55	1%	0.6141	102.7			1.81	1.11	17.70	10.87
43年目	R 56	1%	0.6080	102.7			1.81	1.10		
44年目	R 57	1%	0.6020	102.7			1.81	1.09		
45年目	R 58	1%	0.5960	102.7			1.81	1.08		
46年目	R 59	1%	0.5901	102.7			1.81	1.07		
47年目	R 60	1%	0.5843	102.7			1.81	1.06		
48年目	R 61	1%	0.5785	102.7			1.81	1.05		
49年目	R 62	1%	0.5728	102.7	-23.52	-13.47	1.81	1.04		
合 計					750.19	843.46	94.39	70.66	17.70	10.87
単純事業費計					773.70		94.39		17.70	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単純単価(億円)	
					0.17		9.6		1.61	
年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-6年目	R 7	1%	0.9901	102.7	46.25	45.80				
部分供用開始	R 8	1%	0.9803	102.7	45.48	44.58	0.17	0.17		
部分1年目	R 9	1%	0.9706	102.7	45.48	44.14	0.17	0.17		
部分2年目	R 10	1%	0.9610	102.7	45.48	43.70	0.17	0.17		
部分3年目	R 11	1%	0.9515	102.7	45.48	43.27	0.17	0.16		
部分4年目	R 12	1%	0.9421	102.7	45.43	42.80	0.17	0.16		
供用開始年次	R 13	1%	0.9328	102.7			1.46	1.37		
1年目	R 14	1%	0.9236	102.7			1.46	1.35		
2年目	R 15	1%	0.9145	102.7			1.46	1.34		
3年目	R 16	1%	0.9054	102.7			1.46	1.33		
4年目	R 17	1%	0.8964	102.7			1.46	1.31		
5年目	R 18	1%	0.8875	102.7			1.46	1.30		
6年目	R 19	1%	0.8787	102.7			1.46	1.29		
7年目	R 20	1%	0.8700	102.7			1.46	1.27		
8年目	R 21	1%	0.8614	102.7			1.46	1.26		
9年目	R 22	1%	0.8529	102.7			1.46	1.25		
10年目	R 23	1%	0.8445	102.7			1.46	1.24		
11年目	R 24	1%	0.8361	102.7			1.46	1.22		
12年目	R 25	1%	0.8278	102.7			1.46	1.21		
13年目	R 26	1%	0.8196	102.7			1.46	1.20		
14年目	R 27	1%	0.8115	102.7			1.46	1.19		
15年目	R 28	1%	0.8035	102.7			1.46	1.18		
16年目	R 29	1%	0.7955	102.7			1.46	1.16		
17年目	R 30	1%	0.7876	102.7			1.46	1.15		
18年目	R 31	1%	0.7798	102.7			1.46	1.14		
19年目	R 32	1%	0.7721	102.7			1.46	1.13		
20年目	R 33	1%	0.7645	102.7			1.46	1.12		
21年目	R 34	1%	0.7569	102.7			1.46	1.11		
22年目	R 35	1%	0.7494	102.7			1.46	1.10		
23年目	R 36	1%	0.7420	102.7			1.46	1.09		
24年目	R 37	1%	0.7347	102.7			1.46	1.08		
25年目	R 38	1%	0.7274	102.7			1.46	1.06		
26年目	R 39	1%	0.7202	102.7			1.46	1.05		
27年目	R 40	1%	0.7131	102.7			1.46	1.04		
28年目	R 41	1%	0.7060	102.7			1.46	1.03		
29年目	R 42	1%	0.6990	102.7			1.46	1.02		
30年目	R 43	1%	0.6921	102.7			1.46	1.01		
31年目	R 44	1%	0.6852	102.7			1.46	1.00		
32年目	R 45	1%	0.6784	102.7			1.46	0.99		
33年目	R 46	1%	0.6717	102.7			1.46	0.98		
34年目	R 47	1%	0.6650	102.7			1.46	0.97		
35年目	R 48	1%	0.6584	102.7			1.46	0.96		
36年目	R 49	1%	0.6519	102.7			1.46	0.95		
37年目	R 50	1%	0.6454	102.7			1.46	0.94		
38年目	R 51	1%	0.6390	102.7			1.46	0.94		
39年目	R 52	1%	0.6327	102.7			1.46	0.93		
40年目	R 53	1%	0.6264	102.7			1.46	0.92		
41年目	R 54	1%	0.6202	102.7			1.46	0.91		
42年目	R 55	1%	0.6141	102.7			1.46	0.90		
43年目	R 56	1%	0.6080	102.7			1.46	0.89		
44年目	R 57	1%	0.6020	102.7			1.46	0.88		
45年目	R 58	1%	0.5960	102.7			1.46	0.87		
46年目	R 59	1%	0.5901	102.7			1.46	0.86		
47年目	R 60	1%	0.5843	102.7			1.46	0.86		
48年目	R 61	1%	0.5785	102.7			1.46	0.85		
49年目	R 62	1%	0.5728	102.7	-1.57	-0.90	1.46	0.84		
合 計					272.03	263.39	74.05	54.87	0.00	0.00
単純事業費計					273.60		74.05		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

(再評価)

様式－2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道42号	冷水拡幅	L = 1. 1km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
18, 800	4車線	近畿地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	更新費	合 計
基準年	令和6年度			
単純合計	57億円	24億円		81億円
うち残事業分	0. 77億円	8. 6億円		9. 4億円
基準年における 現在価値 (C)	80億円	10. 0億円		90億円
うち残事業分	0. 74億円	3. 6億円		4. 3億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和6年度			
供 用 年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	5.6億円	0.38億円	0.05億円	6.0億円
基準年における 現在価値 (B)	106億円	7.3億円	1.00億円	114億円
うち残事業分	38億円	2.6億円	0.32億円	41億円

③ 結 果

【事業全体】

費用便益比 (B/C)	1.3 〔4%〕	[参考] 1.8 〔2%〕	[参考] 2.2 〔1%〕
経済的純現在価値 (B-C)	23億円 〔4%〕	[参考] 73億円 〔2%〕	[参考] 110億円 〔1%〕
経済的内部収益率 (EIRR)	5.0%		

※ 〔 〕 内は社会的割引率

【残事業】

費用便益比 (B/C)	9.6 〔4%〕	[参考] 9.9 〔2%〕	[参考] 10.0 〔1%〕
経済的純現在価値 (B-C)	37億円 〔4%〕	[参考] 54億円 〔2%〕	[参考] 67億円 〔1%〕
経済的内部収益率 (EIRR)	242.8%		

※ 〔 〕 内は社会的割引率

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,800台/日	± 1 0 %	1.1～1.4
事業費	57億円	± 1 0 %	1.3～1.3
事業期間	19年	± 2 0 %	1.3～1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,800台/日	± 1 0 %	8.6～10.5
事業費	1億円	± 1 0 %	9.4～9.7
事業期間	1年	± 2 0 %	9.6～9.6

交通状況の変化

様式－３①

事業名：冷水拡幅（事業全体）

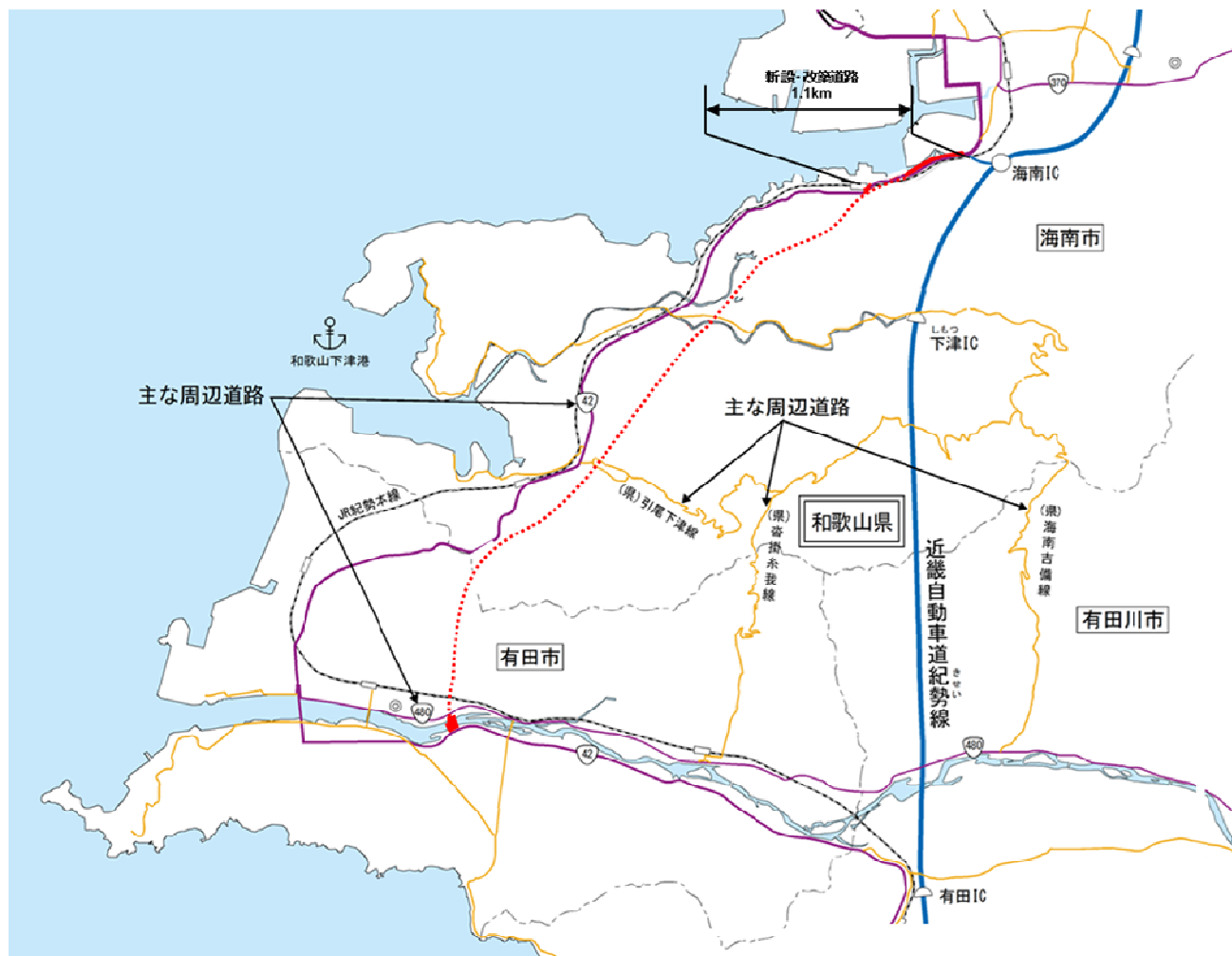
（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (1.1km)		交通量※ ¹	[台/日]	18,800	18,800
		走行時間※ ²	[分]	3	1
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	9.24	3.96
②主な周 辺道路※ ⁴	一般国道42 号 (11.4km)	交通量	[台/日]	5,100	5,100
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	14.23	14.23
	一般国道480 号 (9.6km)	交通量	[台/日]	4,000	4,000
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	13.51	13.51
	(県)海南 吉備線 (14.0km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	98	98
		走行時間費用	[億円/年]	5.50	5.50
	(県)引尾 下津線 (9.3km)	交通量	[台/日]	100	100
		走行時間	[分]	55	55
		走行時間費用	[億円/年]	0.34	0.34
③その他道路合計 (3,440.7km)		走行時間費用	[億円/年]	4,823.09	4,823.09

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,865.92	4,860.64	5.28

- ※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。
- ※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

事業名：冷水拡幅（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 【未供用区間】 (0.4km)		交通量※ ¹	[台/日]	18,800	18,800
		走行時間※ ²	[分]	1	0
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	3.36	1.44
①新設・改築道路 【供用区間】 (0.7km)		交通量	[台/日]	18,800	18,800
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	2.52	2.52
②主な周辺道路※ ⁴	一般国道42号 (11.4km)	交通量	[台/日]	5,100	5,100
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	14.23	14.23
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	4,000	4,000
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	13.51	13.51
	(県)海南吉備線 (14.0km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	98	98
		走行時間費用	[億円/年]	5.50	5.50
	(県)引尾下津線 (9.3km)	交通量	[台/日]	100	100
		走行時間	[分]	55	55
		走行時間費用	[億円/年]	0.34	0.34
③その他道路合計 (3,440.7km)		走行時間費用	[億円/年]	4,823.09	4,823.09

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,862.56	4,860.64	1.92

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

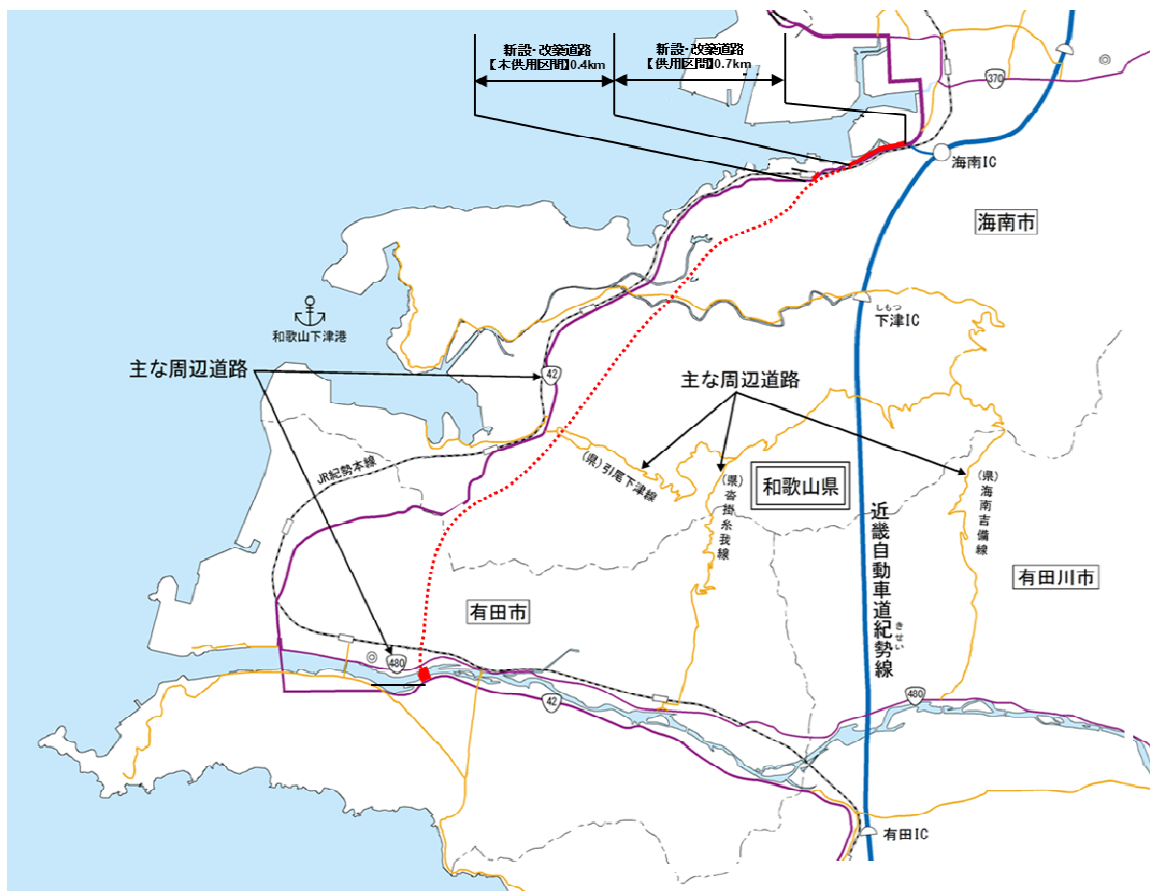
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道42号 冷水拡幅

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和5年12月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	比較のために参考とすべき値	2%、1%		
	基準年次	令和6年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (令和22年)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H27センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
		無	☒	
	開発交通量の考慮	有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
		配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐
			転換率式を用いた配分	☐
	Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
	簡易手法		☐	
	簡易手法の採択理由		小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	その他の()	☐		
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☐		
	採用理由を記載			
	最終配分の速度	☒		
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。			
その他の()		☐		

事業名：一般国道42号 冷水拡幅

(3)

	項目		チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他()	☐	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
	算出婚子を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
	算出婚子を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
	その他			

事業名:一般国道42号 冷水拡幅

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単純価値の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単純価値(億円)	
					0.48		1.1		0.53	
年次	年度	社会的 割引率	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-19年目	H 19	4%	1.9479	102.1	4.06	7.96				
-18年目	H 20	4%	1.8730	101.6	0.69	1.31				
-17年目	H 21	4%	1.8009	100.3	0.12	0.23				
-16年目	H 22	4%	1.7317	98.6	1.52	2.75				
-15年目	H 23	4%	1.6651	97.2	1.24	2.18				
-14年目	H 24	4%	1.6010	96.4	1.02	1.74				
-13年目	H 25	4%	1.5395	96.4	2.65	4.35				
-12年目	H 26	4%	1.4802	98.7	1.52	2.34				
-11年目	H 27	4%	1.4233	100.2	3.12	4.56				
-10年目	H 28	4%	1.3686	100.2	9.17	12.86				
-9年目	H 29	4%	1.3159	100.5	14.84	19.95				
-8年目	H 30	4%	1.2653	100.4	7.41	9.59				
-7年目	R 1	4%	1.2167	101.2	4.12	5.08				
-6年目	R 2	4%	1.1699	101.9	2.73	3.22				
-5年目	R 3	4%	1.1249	101.8	0.91	1.03				
-4年目	R 4	4%	1.0816	102.7	0.36	0.39				
-3年目	R 5	4%	1.0400	102.7	0.27	0.28				
-2年目	R 6	4%	1.0000	102.7	0.27	0.27				
-1年目	R 7	4%	0.9615	102.7	0.77	0.74				
供用開始年次	R 8	4%	0.9246	102.7			0.48	0.45		
1年目	R 9	4%	0.8890	102.7			0.48	0.43		
2年目	R 10	4%	0.8548	102.7			0.48	0.41		
3年目	R 11	4%	0.8219	102.7			0.48	0.40		
4年目	R 12	4%	0.7903	102.7			0.48	0.38		
5年目	R 13	4%	0.7599	102.7			0.48	0.37		
6年目	R 14	4%	0.7307	102.7			0.48	0.35		
7年目	R 15	4%	0.7026	102.7			0.48	0.34		
8年目	R 16	4%	0.6756	102.7			0.48	0.33		
9年目	R 17	4%	0.6496	102.7			0.48	0.31		
10年目	R 18	4%	0.6246	102.7			0.48	0.30		
11年目	R 19	4%	0.6006	102.7			0.48	0.29		
12年目	R 20	4%	0.5775	102.7			0.48	0.28		
13年目	R 21	4%	0.5553	102.7			0.48	0.27		
14年目	R 22	4%	0.5339	102.7			0.48	0.26		
15年目	R 23	4%	0.5134	102.7			0.48	0.25		
16年目	R 24	4%	0.4936	102.7			0.48	0.24		
17年目	R 25	4%	0.4746	102.7			0.48	0.23		
18年目	R 26	4%	0.4564	102.7			0.48	0.22		
19年目	R 27	4%	0.4388	102.7			0.48	0.21		
20年目	R 28	4%	0.4220	102.7			0.48	0.20		
21年目	R 29	4%	0.4057	102.7			0.48	0.20		
22年目	R 30	4%	0.3901	102.7			0.48	0.19		
23年目	R 31	4%	0.3751	102.7			0.48	0.18		
24年目	R 32	4%	0.3607	102.7			0.48	0.17		
25年目	R 33	4%	0.3468	102.7			0.48	0.17		
26年目	R 34	4%	0.3335	102.7			0.48	0.16		
27年目	R 35	4%	0.3207	102.7			0.48	0.15		
28年目	R 36	4%	0.3083	102.7			0.48	0.15		
29年目	R 37	4%	0.2965	102.7			0.48	0.14		
30年目	R 38	4%	0.2851	102.7			0.48	0.14		
31年目	R 39	4%	0.2741	102.7			0.48	0.13		
32年目	R 40	4%	0.2636	102.7			0.48	0.13		
33年目	R 41	4%	0.2534	102.7			0.48	0.12		
34年目	R 42	4%	0.2437	102.7			0.48	0.12		
35年目	R 43	4%	0.2343	102.7			0.48	0.11		
36年目	R 44	4%	0.2253	102.7			0.48	0.11		
37年目	R 45	4%	0.2166	102.7			0.48	0.10		
38年目	R 46	4%	0.2083	102.7			0.48	0.10		
39年目	R 47	4%	0.2003	102.7			0.48	0.10		
40年目	R 48	4%	0.1926	102.7			0.48	0.09		
41年目	R 49	4%	0.1852	102.7			0.48	0.09		
42年目	R 50	4%	0.1780	102.7			0.48	0.09		
43年目	R 51	4%	0.1712	102.7			0.48	0.08		
44年目	R 52	4%	0.1646	102.7			0.48	0.08		
45年目	R 53	4%	0.1583	102.7			0.48	0.08		
46年目	R 54	4%	0.1522	102.7			0.48	0.07		
47年目	R 55	4%	0.1463	102.7			0.48	0.07		
48年目	R 56	4%	0.1407	102.7			0.48	0.07		
49年目	R 57	4%	0.1353	102.7	-2.57	-0.35	0.48	0.07		
合 計					54.24	80.48	24.09	9.98		
単純事業費計					56.81		24.09			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単純単価(億円)	
					0.17		1.1		0.19	
年次	年度	社会的 割引率	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-1年目	R 7	4%	0.9615	102.7	0.77	0.74				
供用開始年次	R 8	4%	0.9246	102.7			0.17	0.16		
1年目	R 9	4%	0.8890	102.7			0.17	0.15		
2年目	R 10	4%	0.8548	102.7			0.17	0.15		
3年目	R 11	4%	0.8219	102.7			0.17	0.14		
4年目	R 12	4%	0.7903	102.7			0.17	0.14		
5年目	R 13	4%	0.7599	102.7			0.17	0.13		
6年目	R 14	4%	0.7307	102.7			0.17	0.13		
7年目	R 15	4%	0.7026	102.7			0.17	0.12		
8年目	R 16	4%	0.6756	102.7			0.17	0.12		
9年目	R 17	4%	0.6496	102.7			0.17	0.11		
10年目	R 18	4%	0.6246	102.7			0.17	0.11		
11年目	R 19	4%	0.6006	102.7			0.17	0.10		
12年目	R 20	4%	0.5775	102.7			0.17	0.10		
13年目	R 21	4%	0.5553	102.7			0.17	0.10		
14年目	R 22	4%	0.5339	102.7			0.17	0.09		
15年目	R 23	4%	0.5134	102.7			0.17	0.09		
16年目	R 24	4%	0.4936	102.7			0.17	0.09		
17年目	R 25	4%	0.4746	102.7			0.17	0.08		
18年目	R 26	4%	0.4564	102.7			0.17	0.08		
19年目	R 27	4%	0.4388	102.7			0.17	0.08		
20年目	R 28	4%	0.4220	102.7			0.17	0.07		
21年目	R 29	4%	0.4057	102.7			0.17	0.07		
22年目	R 30	4%	0.3901	102.7			0.17	0.07		
23年目	R 31	4%	0.3751	102.7			0.17	0.06		
24年目	R 32	4%	0.3607	102.7			0.17	0.06		
25年目	R 33	4%	0.3468	102.7			0.17	0.06		
26年目	R 34	4%	0.3335	102.7			0.17	0.06		
27年目	R 35	4%	0.3207	102.7			0.17	0.06		
28年目	R 36	4%	0.3083	102.7			0.17	0.05		
29年目	R 37	4%	0.2965	102.7			0.17	0.05		
30年目	R 38	4%	0.2851	102.7			0.17	0.05		
31年目	R 39	4%	0.2741	102.7			0.17	0.05		
32年目	R 40	4%	0.2636	102.7			0.17	0.05		
33年目	R 41	4%	0.2534	102.7			0.17	0.04		
34年目	R 42	4%	0.2437	102.7			0.17	0.04		
35年目	R 43	4%	0.2343	102.7			0.17	0.04		
36年目	R 44	4%	0.2253	102.7			0.17	0.04		
37年目	R 45	4%	0.2166	102.7			0.17	0.04		
38年目	R 46	4%	0.2083	102.7			0.17	0.04		
39年目	R 47	4%	0.2003	102.7			0.17	0.03		
40年目	R 48	4%	0.1926	102.7			0.17	0.03		
41年目	R 49	4%	0.1852	102.7			0.17	0.03		
42年目	R 50	4%	0.1780	102.7			0.17	0.03		
43年目	R 51	4%	0.1712	102.7			0.17	0.03		
44年目	R 52	4%	0.1646	102.7			0.17	0.03		
45年目	R 53	4%	0.1583	102.7			0.17	0.03		
46年目	R 54	4%	0.1522	102.7			0.17	0.03		
47年目	R 55	4%	0.1463	102.7			0.17	0.03		
48年目	R 56	4%	0.1407	102.7			0.17	0.02		
49年目	R 57	4%	0.1353	102.7	0.00	0.00	0.17	0.02		
合 計					0.77	0.74	8.64	3.58		
単純事業費計					0.77		8.64			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単価(億円)	
					0.48		1.1		0.53	
年次	年度	社会的 割引率	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単価	現在	単価	現在	単価	現在
-19年目	H 19	4%	1.9102	102.1	4.06	7.80				
-18年目	H 20	4%	1.8367	101.6	0.69	1.28				
-17年目	H 21	4%	1.7661	100.3	0.12	0.22				
-16年目	H 22	4%	1.6982	98.6	1.52	2.70				
-15年目	H 23	4%	1.6329	97.2	1.24	2.14				
-14年目	H 24	4%	1.5701	96.4	1.02	1.70				
-13年目	H 25	4%	1.5097	96.4	2.65	4.27				
-12年目	H 26	4%	1.4516	98.7	1.52	2.29				
-11年目	H 27	4%	1.3958	100.2	3.12	4.47				
-10年目	H 28	4%	1.3421	100.2	9.17	12.62				
-9年目	H 29	4%	1.2905	100.5	14.84	19.57				
-8年目	H 30	4%	1.2409	100.4	7.41	9.40				
-7年目	R 1	4%	1.1932	101.2	4.12	4.99				
-6年目	R 2	4%	1.1473	101.9	2.73	3.15				
-5年目	R 3	4%	1.1032	101.8	0.91	1.01				
-4年目	R 4	4%	1.0608	102.7	0.36	0.39				
-3年目	R 5	2%	1.0200	102.7	0.27	0.28				
-2年目	R 6	2%	1.0000	102.7	0.27	0.27				
-1年目	R 7	2%	0.9804	102.7	0.77	0.76				
供用開始年次	R 8	2%	0.9612	102.7			0.48	0.46		
1年目	R 9	2%	0.9424	102.7			0.48	0.45		
2年目	R 10	2%	0.9239	102.7			0.48	0.45		
3年目	R 11	2%	0.9058	102.7			0.48	0.44		
4年目	R 12	2%	0.8880	102.7			0.48	0.43		
5年目	R 13	2%	0.8706	102.7			0.48	0.42		
6年目	R 14	2%	0.8535	102.7			0.48	0.41		
7年目	R 15	2%	0.8368	102.7			0.48	0.40		
8年目	R 16	2%	0.8204	102.7			0.48	0.40		
9年目	R 17	2%	0.8043	102.7			0.48	0.39		
10年目	R 18	2%	0.7885	102.7			0.48	0.38		
11年目	R 19	2%	0.7730	102.7			0.48	0.37		
12年目	R 20	2%	0.7578	102.7			0.48	0.37		
13年目	R 21	2%	0.7429	102.7			0.48	0.36		
14年目	R 22	2%	0.7283	102.7			0.48	0.35		
15年目	R 23	2%	0.7140	102.7			0.48	0.34		
16年目	R 24	2%	0.7000	102.7			0.48	0.34		
17年目	R 25	2%	0.6863	102.7			0.48	0.33		
18年目	R 26	2%	0.6728	102.7			0.48	0.32		
19年目	R 27	2%	0.6596	102.7			0.48	0.32		
20年目	R 28	2%	0.6467	102.7			0.48	0.31		
21年目	R 29	2%	0.6340	102.7			0.48	0.31		
22年目	R 30	2%	0.6216	102.7			0.48	0.30		
23年目	R 31	2%	0.6094	102.7			0.48	0.29		
24年目	R 32	2%	0.5975	102.7			0.48	0.29		
25年目	R 33	2%	0.5858	102.7			0.48	0.28		
26年目	R 34	2%	0.5743	102.7			0.48	0.28		
27年目	R 35	2%	0.5630	102.7			0.48	0.27		
28年目	R 36	2%	0.5520	102.7			0.48	0.27		
29年目	R 37	2%	0.5412	102.7			0.48	0.26		
30年目	R 38	2%	0.5306	102.7			0.48	0.26		
31年目	R 39	2%	0.5202	102.7			0.48	0.25		
32年目	R 40	2%	0.5100	102.7			0.48	0.25		
33年目	R 41	2%	0.5000	102.7			0.48	0.24		
34年目	R 42	2%	0.4902	102.7			0.48	0.24		
35年目	R 43	2%	0.4806	102.7			0.48	0.23		
36年目	R 44	2%	0.4712	102.7			0.48	0.23		
37年目	R 45	2%	0.4620	102.7			0.48	0.22		
38年目	R 46	2%	0.4529	102.7			0.48	0.22		
39年目	R 47	2%	0.4440	102.7			0.48	0.21		
40年目	R 48	2%	0.4353	102.7			0.48	0.21		
41年目	R 49	2%	0.4268	102.7			0.48	0.21		
42年目	R 50	2%	0.4184	102.7			0.48	0.20		
43年目	R 51	2%	0.4102	102.7			0.48	0.20		
44年目	R 52	2%	0.4022	102.7			0.48	0.19		
45年目	R 53	2%	0.3943	102.7			0.48	0.19		
46年目	R 54	2%	0.3866	102.7			0.48	0.19		
47年目	R 55	2%	0.3790	102.7			0.48	0.18		
48年目	R 56	2%	0.3716	102.7			0.48	0.18		
49年目	R 57	2%	0.3643	102.7	-2.57	-0.94	0.48	0.18		
合計					54.24	78.37	24.09	14.87		
単純事業費計					56.81		24.09			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

						単価(億円)		延長(km)	単純単価(億円)	
						0.17		1.1	0.19	
年次	年度	社会的割引率	割戻率	GDPデフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-1年目	R 7	2%	0.9804	102.7	0.77	0.76				
供用開始年次	R 8	2%	0.9612	102.7			0.17	0.17		
1年目	R 9	2%	0.9424	102.7			0.17	0.16		
2年目	R 10	2%	0.9239	102.7			0.17	0.16		
3年目	R 11	2%	0.9058	102.7			0.17	0.16		
4年目	R 12	2%	0.8880	102.7			0.17	0.15		
5年目	R 13	2%	0.8706	102.7			0.17	0.15		
6年目	R 14	2%	0.8535	102.7			0.17	0.15		
7年目	R 15	2%	0.8368	102.7			0.17	0.14		
8年目	R 16	2%	0.8204	102.7			0.17	0.14		
9年目	R 17	2%	0.8043	102.7			0.17	0.14		
10年目	R 18	2%	0.7885	102.7			0.17	0.14		
11年目	R 19	2%	0.7730	102.7			0.17	0.13		
12年目	R 20	2%	0.7578	102.7			0.17	0.13		
13年目	R 21	2%	0.7429	102.7			0.17	0.13		
14年目	R 22	2%	0.7283	102.7			0.17	0.13		
15年目	R 23	2%	0.7140	102.7			0.17	0.12		
16年目	R 24	2%	0.7000	102.7			0.17	0.12		
17年目	R 25	2%	0.6863	102.7			0.17	0.12		
18年目	R 26	2%	0.6728	102.7			0.17	0.12		
19年目	R 27	2%	0.6596	102.7			0.17	0.11		
20年目	R 28	2%	0.6467	102.7			0.17	0.11		
21年目	R 29	2%	0.6340	102.7			0.17	0.11		
22年目	R 30	2%	0.6216	102.7			0.17	0.11		
23年目	R 31	2%	0.6094	102.7			0.17	0.11		
24年目	R 32	2%	0.5975	102.7			0.17	0.10		
25年目	R 33	2%	0.5858	102.7			0.17	0.10		
26年目	R 34	2%	0.5743	102.7			0.17	0.10		
27年目	R 35	2%	0.5630	102.7			0.17	0.10		
28年目	R 36	2%	0.5520	102.7			0.17	0.10		
29年目	R 37	2%	0.5412	102.7			0.17	0.09		
30年目	R 38	2%	0.5306	102.7			0.17	0.09		
31年目	R 39	2%	0.5202	102.7			0.17	0.09		
32年目	R 40	2%	0.5100	102.7			0.17	0.09		
33年目	R 41	2%	0.5000	102.7			0.17	0.09		
34年目	R 42	2%	0.4902	102.7			0.17	0.08		
35年目	R 43	2%	0.4806	102.7			0.17	0.08		
36年目	R 44	2%	0.4712	102.7			0.17	0.08		
37年目	R 45	2%	0.4620	102.7			0.17	0.08		
38年目	R 46	2%	0.4529	102.7			0.17	0.08		
39年目	R 47	2%	0.4440	102.7			0.17	0.08		
40年目	R 48	2%	0.4353	102.7			0.17	0.08		
41年目	R 49	2%	0.4268	102.7			0.17	0.07		
42年目	R 50	2%	0.4184	102.7			0.17	0.07		
43年目	R 51	2%	0.4102	102.7			0.17	0.07		
44年目	R 52	2%	0.4022	102.7			0.17	0.07		
45年目	R 53	2%	0.3943	102.7			0.17	0.07		
46年目	R 54	2%	0.3866	102.7			0.17	0.07		
47年目	R 55	2%	0.3790	102.7			0.17	0.07		
48年目	R 56	2%	0.3716	102.7			0.17	0.06		
49年目	R 57	2%	0.3643	102.7	0.00	0.00	0.17	0.06		
合計					0.77	0.76	8.64	5.33		
単純事業費計					0.77		8.64			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単純価値の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単純価値(億円)	
					0.48		1.1		0.53	
年次	年度	社会的 割引率	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-19年目	H 19	4%	1.8919	102.1	4.06	7.73				
-18年目	H 20	4%	1.8191	101.6	0.69	1.27				
-17年目	H 21	4%	1.7491	100.3	0.12	0.22				
-16年目	H 22	4%	1.6818	98.6	1.52	2.67				
-15年目	H 23	4%	1.6171	97.2	1.24	2.12				
-14年目	H 24	4%	1.5549	96.4	1.02	1.69				
-13年目	H 25	4%	1.4951	96.4	2.65	4.23				
-12年目	H 26	4%	1.4376	98.7	1.52	2.27				
-11年目	H 27	4%	1.3823	100.2	3.12	4.43				
-10年目	H 28	4%	1.3291	100.2	9.17	12.49				
-9年目	H 29	4%	1.2780	100.5	14.84	19.38				
-8年目	H 30	4%	1.2288	100.4	7.41	9.31				
-7年目	R 1	4%	1.1815	101.2	4.12	4.94				
-6年目	R 2	4%	1.1361	101.9	2.73	3.12				
-5年目	R 3	4%	1.0924	101.8	0.91	1.00				
-4年目	R 4	4%	1.0504	102.7	0.36	0.38				
-3年目	R 5	1%	1.0100	102.7	0.27	0.28				
-2年目	R 6	1%	1.0000	102.7	0.27	0.27				
-1年目	R 7	1%	0.9901	102.7	0.77	0.77				
供用開始年次	R 8	1%	0.9803	102.7			0.48	0.47		
1年目	R 9	1%	0.9706	102.7			0.48	0.47		
2年目	R 10	1%	0.9610	102.7			0.48	0.46		
3年目	R 11	1%	0.9515	102.7			0.48	0.46		
4年目	R 12	1%	0.9421	102.7			0.48	0.45		
5年目	R 13	1%	0.9328	102.7			0.48	0.45		
6年目	R 14	1%	0.9236	102.7			0.48	0.45		
7年目	R 15	1%	0.9145	102.7			0.48	0.44		
8年目	R 16	1%	0.9054	102.7			0.48	0.44		
9年目	R 17	1%	0.8964	102.7			0.48	0.43		
10年目	R 18	1%	0.8875	102.7			0.48	0.43		
11年目	R 19	1%	0.8787	102.7			0.48	0.42		
12年目	R 20	1%	0.8700	102.7			0.48	0.42		
13年目	R 21	1%	0.8614	102.7			0.48	0.42		
14年目	R 22	1%	0.8529	102.7			0.48	0.41		
15年目	R 23	1%	0.8445	102.7			0.48	0.41		
16年目	R 24	1%	0.8361	102.7			0.48	0.40		
17年目	R 25	1%	0.8278	102.7			0.48	0.40		
18年目	R 26	1%	0.8196	102.7			0.48	0.39		
19年目	R 27	1%	0.8115	102.7			0.48	0.39		
20年目	R 28	1%	0.8035	102.7			0.48	0.39		
21年目	R 29	1%	0.7955	102.7			0.48	0.38		
22年目	R 30	1%	0.7876	102.7			0.48	0.38		
23年目	R 31	1%	0.7798	102.7			0.48	0.38		
24年目	R 32	1%	0.7721	102.7			0.48	0.37		
25年目	R 33	1%	0.7645	102.7			0.48	0.37		
26年目	R 34	1%	0.7569	102.7			0.48	0.36		
27年目	R 35	1%	0.7494	102.7			0.48	0.36		
28年目	R 36	1%	0.7420	102.7			0.48	0.36		
29年目	R 37	1%	0.7347	102.7			0.48	0.35		
30年目	R 38	1%	0.7274	102.7			0.48	0.35		
31年目	R 39	1%	0.7202	102.7			0.48	0.35		
32年目	R 40	1%	0.7131	102.7			0.48	0.34		
33年目	R 41	1%	0.7060	102.7			0.48	0.34		
34年目	R 42	1%	0.6990	102.7			0.48	0.34		
35年目	R 43	1%	0.6921	102.7			0.48	0.33		
36年目	R 44	1%	0.6852	102.7			0.48	0.33		
37年目	R 45	1%	0.6784	102.7			0.48	0.33		
38年目	R 46	1%	0.6717	102.7			0.48	0.32		
39年目	R 47	1%	0.6650	102.7			0.48	0.32		
40年目	R 48	1%	0.6584	102.7			0.48	0.32		
41年目	R 49	1%	0.6519	102.7			0.48	0.31		
42年目	R 50	1%	0.6454	102.7			0.48	0.31		
43年目	R 51	1%	0.6390	102.7			0.48	0.31		
44年目	R 52	1%	0.6327	102.7			0.48	0.30		
45年目	R 53	1%	0.6264	102.7			0.48	0.30		
46年目	R 54	1%	0.6202	102.7			0.48	0.30		
47年目	R 55	1%	0.6141	102.7			0.48	0.30		
48年目	R 56	1%	0.6080	102.7			0.48	0.29		
49年目	R 57	1%	0.6020	102.7	-2.57	-1.55	0.48	0.29		
合計					54.24	77.02	24.09	18.69		
単純事業費計					56.81		24.09			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

						単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
						0.17	1.1	0.19
年次	年度	社会的 割引率	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)	維持管理費(億円)		更新費(億円)
					単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-1年目	R 7	1%	0.9901	102.7	0.77	0.77		
供用開始年次	R 8	1%	0.9803	102.7			0.17	0.17
1年目	R 9	1%	0.9706	102.7			0.17	0.17
2年目	R 10	1%	0.9610	102.7			0.17	0.17
3年目	R 11	1%	0.9515	102.7			0.17	0.16
4年目	R 12	1%	0.9421	102.7			0.17	0.16
5年目	R 13	1%	0.9328	102.7			0.17	0.16
6年目	R 14	1%	0.9236	102.7			0.17	0.16
7年目	R 15	1%	0.9145	102.7			0.17	0.16
8年目	R 16	1%	0.9054	102.7			0.17	0.16
9年目	R 17	1%	0.8964	102.7			0.17	0.15
10年目	R 18	1%	0.8875	102.7			0.17	0.15
11年目	R 19	1%	0.8787	102.7			0.17	0.15
12年目	R 20	1%	0.8700	102.7			0.17	0.15
13年目	R 21	1%	0.8614	102.7			0.17	0.15
14年目	R 22	1%	0.8529	102.7			0.17	0.15
15年目	R 23	1%	0.8445	102.7			0.17	0.15
16年目	R 24	1%	0.8361	102.7			0.17	0.14
17年目	R 25	1%	0.8278	102.7			0.17	0.14
18年目	R 26	1%	0.8196	102.7			0.17	0.14
19年目	R 27	1%	0.8115	102.7			0.17	0.14
20年目	R 28	1%	0.8035	102.7			0.17	0.14
21年目	R 29	1%	0.7955	102.7			0.17	0.14
22年目	R 30	1%	0.7876	102.7			0.17	0.14
23年目	R 31	1%	0.7798	102.7			0.17	0.13
24年目	R 32	1%	0.7721	102.7			0.17	0.13
25年目	R 33	1%	0.7645	102.7			0.17	0.13
26年目	R 34	1%	0.7569	102.7			0.17	0.13
27年目	R 35	1%	0.7494	102.7			0.17	0.13
28年目	R 36	1%	0.7420	102.7			0.17	0.13
29年目	R 37	1%	0.7347	102.7			0.17	0.13
30年目	R 38	1%	0.7274	102.7			0.17	0.13
31年目	R 39	1%	0.7202	102.7			0.17	0.12
32年目	R 40	1%	0.7131	102.7			0.17	0.12
33年目	R 41	1%	0.7060	102.7			0.17	0.12
34年目	R 42	1%	0.6990	102.7			0.17	0.12
35年目	R 43	1%	0.6921	102.7			0.17	0.12
36年目	R 44	1%	0.6852	102.7			0.17	0.12
37年目	R 45	1%	0.6784	102.7			0.17	0.12
38年目	R 46	1%	0.6717	102.7			0.17	0.12
39年目	R 47	1%	0.6650	102.7			0.17	0.11
40年目	R 48	1%	0.6584	102.7			0.17	0.11
41年目	R 49	1%	0.6519	102.7			0.17	0.11
42年目	R 50	1%	0.6454	102.7			0.17	0.11
43年目	R 51	1%	0.6390	102.7			0.17	0.11
44年目	R 52	1%	0.6327	102.7			0.17	0.11
45年目	R 53	1%	0.6264	102.7			0.17	0.11
46年目	R 54	1%	0.6202	102.7			0.17	0.11
47年目	R 55	1%	0.6141	102.7			0.17	0.11
48年目	R 56	1%	0.6080	102.7			0.17	0.11
49年目	R 57	1%	0.6020	102.7	0.00	0.00	0.17	0.10
合 計					0.77	0.77	8.64	6.70
単純事業費計					0.77		8.64	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

